ピアノデュオの祭典

2017年 第10回 かやぶき音楽学 インターナショナル デュオコンクール

~美しい胡麻の里にて~

<応募要項>

主催:かやぶき音楽堂デュオコンクール実行委員会

後援:文化庁、京都府、南丹市、京都府教育委員会、南丹市教育委員会、オーストリア大使館、ドイツ連邦共 和国総領事館、公益財団法人日本ピアノ教育連盟、公益財団法人日本ナショナルトラスト、京都商工会 議所、NHK京都放送局、朝日新聞社、京都新聞、かやぶき音楽堂

協賛:西日本旅客鉄道株式会社、ワタキューセイモア株式会社、株式会社京都銀行、ローム株式会社、大和証 券株式会社、宝ホールディングス株式会社、オムロン株式会社、株式会社聖護院八ッ橋総本店、株式会 社進々堂、株式会社鼓月、株式会社ロマンス小杉、オーストリア造幣局、平岡旗製造株式会社、株式会 社村田製作所、株式会社島津製作所、ベアズパウジャパンカントリークラブ、株式会社西利、株式会社 ワコールホールディングス、 株式会社フクナガ、福田金属箔粉工業株式会社、スタインウェイ・ジャパ ン株式会社、草田眼科医院、有限会社古都デザイン 他 (順不同)

協力:株式会社河合楽器製作所、株式会社朴の木運送店(ピアノ専門)

かやぶき音楽堂デュオコンクール実行委員会

木下博夫 (公益財団法人国立京都国際会館館長) 委員長

(以下アイウエオ順)

委員 池田美子 (オーストリア造幣局駐日事務所代表)

エルンスト・ザイラー(ピアニスト) 委員

小山正宣 (公益財団法人日本ナショナルトラスト理事長) 委員

委員 佐々木稔納(京都府南丹市市長)

委員 中田幸子 (ナカダ音楽事務所・音楽出版ハピーエコー代表者)

委員 森田和子 (京都薬科大学非常勤講師)

委員 森田陸司 (武田総合病院・病院長)

委員 芳澤勝弘 (花園大学国際禅学研究科教授)

かやぶき音楽堂デュオコンクール運営委員会

委員長 和子・ザイラー (ピアニスト)

委員 芝田美加、塩内公博、土岐香 他

くお問合せ> かやぶき音楽堂デュオコンクール事務局

〒603-8691 日本郵便(株)京都北郵便局私書箱24号

TEL&FAX 075-781-9003

(Email) pianoduo@kayabuki.com

この要項はご自由にコピーをして下さい。

《趣 旨》

日本に西洋音楽が紹介されて以来、日本人にとって、それも驚くほど多数の日本人にとってピアノを学び練習することは、楽しみであると同時に「しなければならない」ことであったと言えましょう。確かに鍵盤は、音楽や和声を学ぶ上で基礎となる道具です。しかしながら、日本の教育では、ソロによる練習や演奏ばかりが強調され、しばしば音楽する楽しみ、特にパートナーや友人とともに音楽を作り上げる楽しみを損なう結果になっています。

そこで1998年に、京都府南丹市(旧船井郡)日吉町にあるかやぶき音楽堂において、第1回かやぶき音楽堂ピアノデュオ連弾コンクールを開催しました。このコンクールは文化庁はじめ、多くの企業、そして多くの方々に寛大なご支援をいただき、日本の音楽界にたいへん快く受け入れられ、コンクールの目的は私たちの予想をはるかに越えて達成されました。その後2年ごとに開催し、広く参加者を募って成功裏に終えることができました。

デュオの楽曲は、初歩段階の演奏技術でも取組み可能な易しいものから、熟練した音楽家が 演奏する技術的に難度の高いものまで、幅広く存在しています。まさにこのことにより、西洋 音楽がこれほど幅広く普及し高い評価を得ることになっていると申せましょう。

このデュオコンクールが、室内楽への理解を深め、二人で共に音楽を作り上げる喜びを味 わって頂くきっかけとなれば嬉しく思います。

《実施部門》

ー台ピアノによる4手連弾デュオ 難易度別に、A、B、C の3部門

《参加資格》

14歳以上(2017年4月1日現在) 年齢上限なし 国籍不問

今回は4手連弾に特化したコンクールなので、過去当コンクールで優勝経験のある方の参加も認めます。

《開催期日・方法》

コンクールは予選・本選の二次選考を公開で行います。演奏中は最高の静寂が求められます。 予選・本選において、審査時に曲の途中でカットされることもありますのでご了承ください。

尚、海外からのご参加の方は、海外在住証明書、または、海外の在学証明書があれば、予選を録 音送付して審査を受けることが出来ます。本選はかやぶき音楽堂にて参加して下さい。

[録音方法]

- ★カセットテープ、CD、MDで受付けます。録音し(カセットテープの場合はA面の頭から)、 シールに参加部門・代表者・パートナー名と曲目を記入して、カセットテープ/ CD/MDとケースの両方に貼付して下さい。
- ★MDでの録音は必ず標準(SP)モードで録音して下さい。LP録音はしないで下さい。
- ★録音は返却しません。

●予選 2017年4月22日(土)~23日(日) 於:かやぶき音楽堂

●本選 2017年6月17日(土)~18日(日) 於:かやぶき音楽堂

(予選・本選では、演奏後に各組とも、審査員の先生方から直接コメントを頂きます。)

●公開コンサート

本コンクールでは、本選出場者・本選入賞者には、公開演奏をする機会が与えられます。(本選出場者には詳細を順次お知らせします。)

★本選出場者によるコンサート (入場無料)

2017年6月16日(金)午後~夕方頃(予定)、JR京都駅構内室町小路広場にて

★本選優勝者、上位入賞者によるコンサート(入場無料)

本選審査及び表彰式終了後にかやぶき音楽堂で行います。

《審查員》(順不同)

フランコ・インモ・ツィヒナー (ベルリン芸術大学・室内楽センター主任)

上野 真(京都市立芸術大学音楽学部教授)、

梅本俊和(大阪音楽大学名誉教授、ピアノ教育連盟相談役)

エルンスト・ザイラー(神戸女学院、京都市立芸大、洗足大学、徳島文理大、各元教授)

岡本美智子(桐朋学園大学音楽学部ピアノ科特任教授)

和子・ザイラー(ピアニスト) 他

《賞 (表彰状および副賞)》

- 予選出場者全員に参加証授与
- ・本選出場者には表彰状ディプロマ授与

副當

第10回開催記念グランプリ大賞として

A部門 1組賞金50万円

B部門 1組商品券20万円

C 部門 1 組高級羽毛布団

特別賞… オーストリア造幣局発行・純金地金型金貨「ウィーン金貨ハーモニー」 1組

他

本選入賞者には、株式会社聖護院八ツ橋総本店、株式会社鼓月より参加賞があります。予選・本選参加者には、株式会社進々堂よりランチの提供があります。

《宿 泊》

手配は各自でお願いします。また、京都市内に宿泊して、当日現地まで来ることもできます。 (JR京都駅から山陰本線(嵯峨野線)「胡麻駅」まで約1時間、胡麻駅から徒歩約15分) 早めの手配をおすすめします。

予選出場者、本選出場者には、交通等詳しい情報をお知らせします。

《その他の注意事項》

- ★ 予選、本選とも交通費、宿泊費などは自己負担でお願いします。
- ★ 公開コンサートにおいて、出演料は支払われません。
- ★ 審査に参加できないときは、速やかに事務局に連絡して下さい。

《応募方法》

参加申込書について

- ★参加申込書(規定サイズA4)は写真貼付し郵送して下さい。2017 年 3 月 22 日必着。
- ★コピーしたものを使用しても構いません。www. kayabuki. com からもダウンロードできます。
- ★参加申込み受付後に、代表者宛に受付通知を、ハガキ、FAXまたは E-mail で送付します。 (3月28日を過ぎても受付通知が届かない場合は事務局までご連絡下さい。)

【参加申込書の記入について】

名前欄→左欄には日本語で、右欄には英字で記入して下さい。

住所欄→<u>コンクールに関する連絡書類はすべて代表者宛に送付します。必ず配達可能な住所を</u> お書き下さい。**パートナーの方には、代表者の方から連絡**して下さい。

E-mail 欄→ 今後メールでの連絡をできるようアドレスをお持ちの方はなるべくご記入下さい。複数 (PCと携帯等) 書いていただいても構いません。

その際、pianoduo@kayabuki. com より受信できるよう設定をしてください。

職業欄→学生の方は学校名を、左欄には日本語名で、右欄には英語名で記入して下さい。 社会人の方は職業と最終学歴を、左欄には日本語で、右欄には英語で記入して下さい。 音楽暦→プロフィールを自由にお書きください。

なお、かやぶき音楽堂のコンクールに参加されたことのある方は、参加歴もお書き下さい。(例:2002年度第3回かやぶきコンクール参加)

参加費について

- ★参加費は 一組38000円です。参加者2名のうち1名が代表者として一括し、下記の口座 に期日までに振込んで下さい。(振込料は各自ご負担下さい。)また、参加費の振込みを確認す るために、参加申込書下部に、振込み日と振込み人名義をご記入下さい。
- ★参加者の都合で棄権された場合、参加費は返却しません。

参加申込書受付・参加費振込みの締切りは、3月22日(水)必着です

♪ 参加申込書送付先

(注意!)送り先が郵便局私書箱のため、宅配便業者はご利用できません。

〒603-8691 日本郵便(株)京都北郵便局私書箱24号 かやぶき音楽堂デュオコンクール事務局

♪ 参加費の振込先

京都信用金庫 北山支店

(口座番号) 普通 0579040

(口座名義) かやぶき音楽堂デュオコンクール実行委員会 代表 ザイラー和子

≪2017年第10回かやぶき音楽堂デュオコンクール課題曲≫

【A 部門】

	曲名				
予選	[課題曲]				
	F. メンデルスゾーン				
[課題曲]	デュエット:アンダンテとアレグロ アッサイ ヴィヴァチェ				
	1841年作曲 初版 Op. 92				
	Duett Andante und Allegro assai vivace				
	Andante Erstausgabe 54 Allegro assai vivace 01. 72				
	10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				
	(Henle 版)				
	F.Mendelssohn				
	Duett: Andante und Allegro assai vivace konponiert 1841				
	Erstausgabe Op.92				
	注意:「華麗なアレグロ」1841 年作曲 Op. 92 ではありません。				
	Note: not Allegro Brillant 1841 Op.92				
本選 (23 分以内)	ミニリサイタル形式とします。				
[選択課題曲]と[自由曲]	[選択課題曲]下記の☆の中から1つ選ぶ				
合わせて23分以内					
≪曲数自由≫	ストラヴィンスキー ペトルーシュカより				
	Stravinsky 「Ptrouchka」				
	☆第1部と第2部:First Scene and Second Scene				
	☆第3部と第4部: Third Scene and Fourth Scene				
	☆ ドビュッシー 交響詩「海」より任意の2つの楽章				
	C.Debussy From 「La mer」				
	第1楽章 : De l'aube à midi sur la mer (海の夜明けから真昼まで)				
	第2楽章 : <u>Jeux de vagues</u> (波の戯れ)				
	第3楽章 : <u>Dialogue du vent et de la mer</u> (風と海の対話)				
	☆ シューベルト 幻想曲				
	F.Schubert Fantasie D.940/Op.103				
	☆ ラヴェル スペイン狂詩曲(全4曲)より任意の2つの楽章				
	M.Ravel Rapsodie espagnole 1908				
	第 1 曲 : Prélude à la nuit (夜への前奏曲)				
	第 2 曲 : Malagueña (マラゲーニャ)				
	第 3 曲 : Habanera (ハバネラ)				
	第4曲 : Feria(祭り)				
	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \				
	4 手連弾のために作曲されたオリジナル曲、又は編曲(公刊された曲)				
	上記選択課題曲と自由曲とあわせて、演奏時間が23分以内になるように、				
	プログラムを自由に組んで下さい。				
	それぞれの曲が違った性格を持ち、審査員と聴衆を魅了するような曲を選んで				
	ください。大作の中から一つの楽章を入れることも可能です。				
	但し予選の曲はのぞきます。				

【B 部門】

	曲名					
予選	[課題曲] グリーク:ワルツ・カプリス 1番 嬰ハ短調					
[課題曲]と[選択課題曲]	E.Grieg Waltz caprice Op.37 No.1 と [選択課題曲] モーツアルト: 任意の4手連弾用ソナタから、第一楽章 (K.19d C-Dur は除く) W.A.Mozart: choose First Movement from Sonata(except K.19d C-Dur)					
本選 (20 分以内)	ミニリサイタル形式とします。					
[選択課題曲]と [自由曲] 合わせて20分以内 ≪曲数自由≫	「選択課題曲」 シューマン 「東洋の絵」Op.66(全6曲)より任意の4曲 R.Schumann choose 4 pieses from Bilder aus Osten Op.66 と [自由曲] 4手連弾のために作曲されたオリジナル曲、又は編曲(公刊された曲) 上記選択課題曲と自由曲とあわせて、演奏時間が20分以内になるように、プログラムを自由に組んで下さい。 それぞれの曲が違った性格を持ち、審査員と聴衆を魅了するような曲を選んでください。大作の中から一つの楽章を入れることも可能です。但し予選の曲はのぞきます。					

【C 部門】

予選 (7分以内)	[課題曲] メンデルスゾーン:無言歌より 作品 62 No. 2
[課題曲]と[自由曲] 合わせて7分以内 ≪曲数自由≫	F.Mendelssohn: 「Sieben Lieder ohne Worte」Op.62 No.2 と [自由曲] (最長)課題曲と合わせて7分以内になるように、1曲又は数曲で、プログラムを 自由に組んで下さい。大作の中から一つの楽章を演奏することも可能です。
本選 (10分以内) [自由曲] 自由曲 10分以内 《曲数自由》	[自由曲] (最長) 10分以内になるように、1曲又は数曲で、プログラムを自由に組んで下さい。大作の中から一つの楽章を演奏することも可能です。 ただし、予選の曲は除きます。

【注意事項】A 部門·B 部門·C 部門共通

- ♪ 本選は指定の時間内であれば、演奏時間は自由です。1曲でも、数曲でも曲数は 自由です。
- ♪ 予選、本選とも全ての曲はリピート省略、D.C.と D.S.は、省略なしで演奏してください。
- ♪ 予選、本選とも楽譜使用可能ですが、暗譜を奨励します。
- ♪ 公刊されている、4手連弾か4手連弾のピアノのために作曲されたオリジナル曲、又は、 編曲から自由に曲を選んでください。楽譜の出版社は指定しません。

The 10th Kayabuki Ongakudo International Competition for Piano Duo 2 0 1 7年 第10回 かやぶき音楽堂デュオコンクール参加申込書

参加部門	Category	A	В	C	←参加部門に○を付けて↑	でさい	
				代表者	† Player 1		
名前 Name	ふりがな 			(英字で名前を ・	を記入してください)in English	性別(○で囲む) 男(male)・女(female)	
住所 Address	₹		生年月日(Birthday) 西暦(AD) 年月日				
電話 FAX Email	TEL Email;		年齢(Age) 歳				
職業 (学校名) Occupation	右欄には英字で記入	. (If student,	name of s	school)			
音楽暦 Personal Music History	If more space	e needed,	add a p	age.		PHOTO (顔がわかるもの) 縦4cm×横3cm 裏に名前を 書いて下さい。	
			パ	ートナ	- Player 2		
名前 Name					性別(○で囲む) 男(male)・女(female) 生年月日(Birthday)		
住所 Address	₹			Count	cv:	一 西曆 (AD) 年 月 日	
電話 FAX Email	TEL Email;			FAX		年齢(Age) 歳	
職業 (学校名) Occupation	右欄には英字で記入	. (If student,	name of s	school)			
音楽暦 Personal Music History	If more space				er date and sender name.	PHOTO (顔がわかるもの) 縦4cm×横3cm 裏に名前を 書いて下さい。	

振込み人名 Name

日付 Date